

水性シリコン系微光沢多彩模様塗料

DIA KALEIDO

ダイヤ カレイド

Top quality multicolor coating



株式会社 ダイフレックス

DIA KALEIDO

～ 優美な色彩と耀きの調和 ～

多彩な色と上品な光沢 華やかな重厚感の演出 — **ダイヤカレイド**

春の柔らかな朝陽 深まる秋の斜光

四季折々の陽光や 朝夕の日差に映え、その時々表情を見せてくれます。

従来の塗料では表現できない豪華な質感、深みのある彩を お届けします。



モノトングロス

Monotone gloss

モノトーンの美しさが、洗練された奥行きのある空間を演出します。

質感を追求したシンプルな色遣いは、

スタイリッシュな風合いをより愉しみたい方にお勧めです。



— ダイヤカレイド

優れた耐候性を持つクリアーと特殊カラーフレークの配合により、紫外線による変色や褪色が起こりにくく、汚れにくいいため美しい仕上がりを長く保ちます。
各工程が「水性」という人と環境にやさしい塗料です。

Oriental gloss

小粋なレンガ風の赤色が、深みのあるクラシカルな空間を演出します。
華やかな色遣いは、
ドラマチックな表情の移ろいを愉しまたい方にお勧めです。

オリエンタルグロス



Bitter gloss

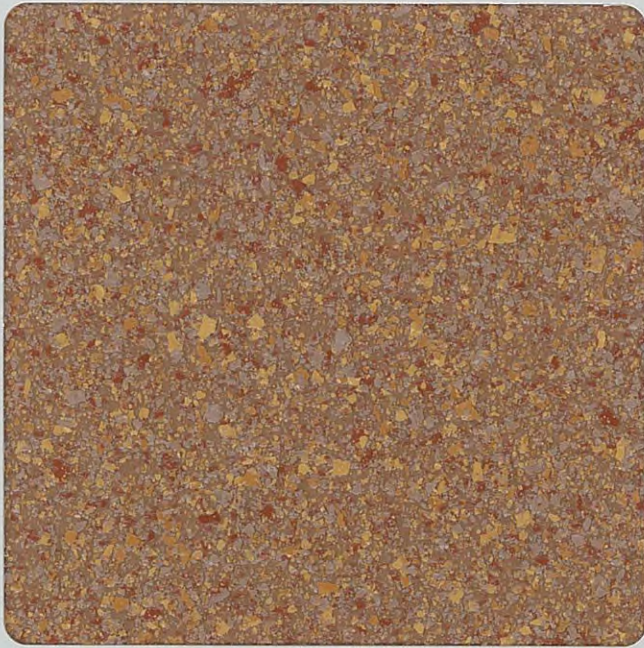
自然界に存在する色相に重厚感が加わり、落ち着いた中にも、微細なきらめきを持つ空間を演出します。
街並みに溶け込む色遣いは、調和のとれた美しさを愉しまたい方にお勧めです。



ビターグロス

Oriental gloss

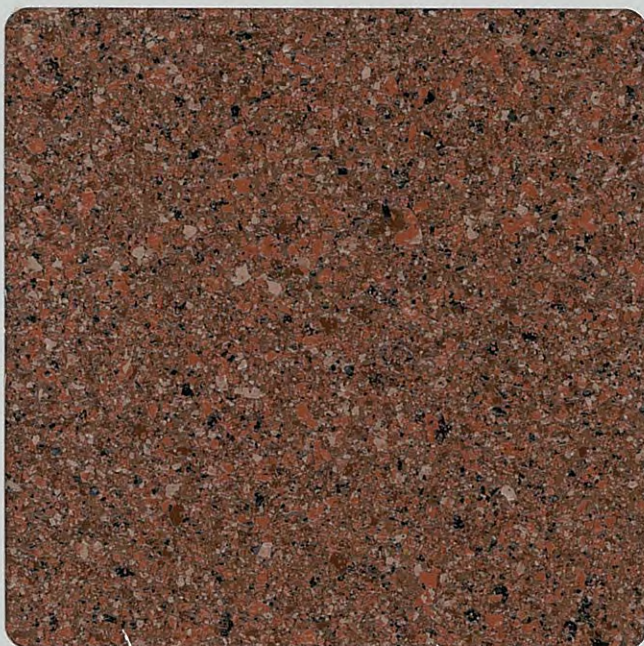
オリエンタルグロス



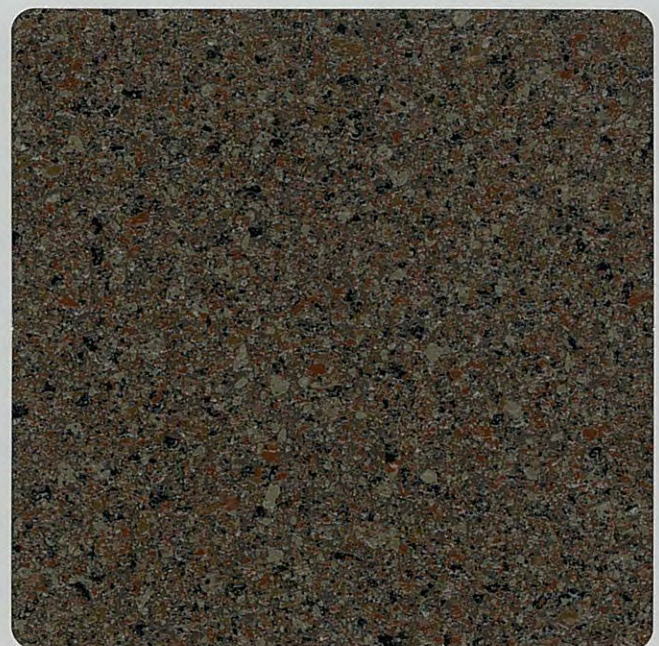
DK-1109



DK-1110



DK-1111



DK-1112

Bitter gloss

ビターグロス



DK-1105



DK-1106



DK-1107



DK-1108

Before



After

塗装イメージ

ダイヤカレイドで施工した場合

(2階色) **DK-1101**

(1階色) **DK-1103**

既存サイディング面

一般塗料で施工した場合



※見本サンプルは下地形状等の条件の違いや、多彩フレークを使用している事により実際の仕上がり色とは異なる場合がありますので予めご了承下さい。

Monotone gloss

モノトーングロス



DK-1101



DK-1102



DK-1103



DK-1104

■ 施工・管理上の注意

1. セメント質下地は、表面の含水率が10%以下 (pH10以下) になるまで放置して下さい。下地モルタルは十分に乾燥させて下さい。モルタルの乾燥期間は夏期で1週間、冬期で2週間以上必要です。コンクリート下地は夏期で2週間、冬期で3週間以上乾燥が必要です。
2. 材料が付着乾燥しますと取れませんが、塗布面周辺の養生を完全に行い、施工時建物の周辺に飛散しないようにして下さい。養生テープは塗膜厚を考慮して、強度の高いものを使用して下さい。また、吹付け後は、速やかに養生紙や養生テープを取り除き清掃して下さい。乾燥後、養生テープを取り除く場合はカッターを入れて下さい。そのまま取り除きますと斑が残りはりとなります。
3. コンプレッサーは必要十分な能力以上のものをご使用下さい。
4. 下地は十分に乾燥してから施工して下さい。乾燥不十分の場合、色ムラ、剥離等の生じる原因となります。
5. 金属下地及び釘頭などの上に施工する場合、必ず防錆処理を行って下さい。
6. 施工にあたっては同一ロット、同一方法で、入り隅、出隅等見切りの良いところまで仕上げて下さい。同一壁面途中での塗り残りは色違いやムラの原因となります。
7. 気温5℃以下、湿度85%以上または降雨、降雪、強風の場合は施工を避けて下さい。また作業後に、降雨、降雪の恐れがある時は雨 (雪) 養生をして下さい。なお、夜間の気温が氷点下になる恐れがある場合は、午後3時頃までに作業を打ち切るようにして下さい。
8. 施工後24時間以内は降雨、結露等水の影響で白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。
9. 低温、高湿度、風通しの悪い場合に白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。
10. 常に結露が発生する地域・時期での施工は避けて下さい。
11. 工程間隔時間は充分取って下さい。
12. 安全衛生上の注意事項については、容器の表示も合わせてご参照下さい。
13. 材料の有効期間は密封保存で6ヶ月以内ですが、早めにご使用して下さい。
14. 材料の保管は気温5～35℃で、密封のまま直射日光を避け、屋内に貯蔵して下さい。長時間貯蔵したものは十分攪拌し、変質の有無を確認して下さい。
15. シーリング材の上に施工する場合は、シーリング材の種類、材質によって汚染するまたは不適合が発生する場合があります。
16. 改修工事の場合は、別途ご相談下さい。
17. 本施工に入る前に試験吹きを行い、吹付けのタイミング、粘度、塗布量などをチェックし、仕上がりがムラにならないよう確認して下さい。

18. 上塗材で完全に隠蔽させる必要はありません。所要量 (0.4～0.5kg/m²) を守り、吹き過ぎないように注意して下さい。吹付け時、塗面にクレーターが出来るとなれば吹き過ぎです。
19. 色は中塗材、上塗材がセット色になっておりますので注意して下さい。
20. 入隅はムラができやすくなるため、片面を養生した上もう片面を吹付けて下さい。吹付した面は完全に乾燥させて下さい。又は入隅の近くに目地を入れるようにして下さい。
21. 塗装下地の差によって、塗布量が変わる場合があります。
22. 下地の吸込ムラにより色彩のムラが発生する場合があります。
23. 上塗材は高速で回転する電動攪拌機を使用すると模様粒子が破壊されますので避けて下さい。
24. 足場跡などのタッチアップを行う際には、下塗材、上塗材ともに刷毛を使用し、できるだけ周囲となじませるように材料を塗布して下さい。
25. 施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点については仕様書等をご確認下さい。

■ 安全衛生上の注意

1. 取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防塵マスク、保護メガネ、保護手袋を着用して下さい。
2. 取扱後は、手洗い及びうがいを行って下さい。
3. 子供の手の届かない所に保管して下さい。
4. 作業中・作業後は充分換気を行って下さい。
5. 廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
6. 目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
7. 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
8. 中身を使い切ってから廃棄して下さい。
9. 皮膚に付着した場合には、直ちに石鹸と多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは医師の診断を受けて下さい。
10. 臭い、蒸気等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
11. 施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート (SDS) をご確認下さい。



DYFLEX

株式会社 ダイフレックス

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F

☎ (03) 6434-7249 FAX. (03) 6434-7375

URL <http://www.dia-dyflex.jp>

※ 全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お気軽にお問い合わせ下さい。